

## 株主総会会場のご案内

株主総会にご出席の株主様へのお土産をご用意しておりませんので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

< 場 所 > 東京都千代田区丸の内二丁目7番2号  
JPタワーホール & カンファレンス 4階 ホール  
(JPタワー・KITTE 4階)

< 電話番号 > 東京 03-5222-1800



### 交通のご案内

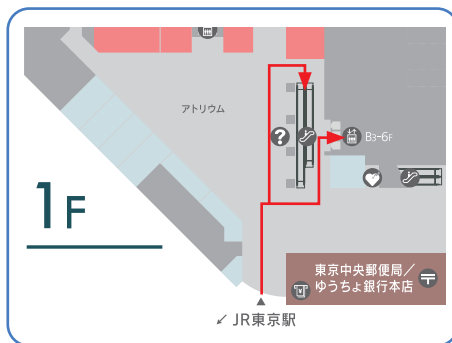
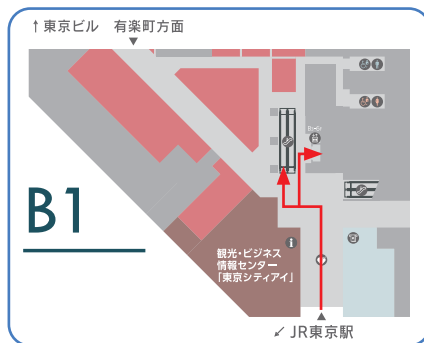
JR 「東京駅」

丸の内南口から 徒歩約1分

東京メトロ  
丸ノ内線 「東京駅」

地下道より直結

### 入口詳細図



### アクセス

スマートフォンで読み取ると、株主総会会場までのナビゲーションがご利用いただけます。



本招集通知は、スマートフォン等でも主要なコンテンツをご覧いただけます。  
<https://p.sokai.jp/6845/>



表紙デザインを新しいブランドデザインに沿ったものへ刷新しました。



azbil  
Engineering the Impossible

## 第104期 定時株主総会 招集ご通知

### 開催情報

日時

2026年6月24日(水)  
開会 10:00 (受付開始 9:00)

場所

東京都千代田区丸の内二丁目7番2号  
JPタワーホール&カンファレンス 4階 ホール

決議事項

第1号議案: 剰余金の処分の件  
第2号議案: 取締役11名選任の件

株主総会にご出席の株主様へのお土産をご用意しておりませんので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

## 変化に迅速に対応し、中期経営計画を着実に進め次の成長へ

### Q1 2025年度の業績結果と、その評価について教えてください

2025年度は、ビルディングオートメーション（BA）事業を中心に、収益力強化に向けた取組みが成果として表れ、営業利益、経常利益ともに前年度を上回る結果となりました。一方、ライフオートメーション（LA）事業におけるアズビルテルスター（ATL）の出資持分譲渡の影響<sup>※1</sup>により、全体の受注高及び売上高が前年度比で減少し、親会社株主に帰属する当期純利益も、ATL譲渡益<sup>※2</sup>を前年度に計上していたことから減少していますが、これらの影響を除けば、いずれの業績結果も前年度を上回ることができました。BA事業、アドバンスオートメーション（AA）事業においては、堅調な市況を着実に捉え、受注高、売上高で前年比で増加となりました。収益面では、価格転嫁や業務プロセスの見直し、DX推進による効率化を通じて収益力の維持・向上を図ることができ、様々な変化がありました。事業基盤の強化を軸に、着実に成果を積み重ねることができた一年であったと認識しています。

※1 ATL出資持分譲渡の影響：  
受注高△155億円、売上高△146億円  
※2 ATL譲渡益：76億円

2025年度（第104期）連結業績ハイライト		
■ 受注高	3,023 億円	前年度比 0.8%減
■ 売上高	2,989 億円	前年度比 0.5%減 当初計画比 0.3%増
■ 営業利益	473 億円	前年度比 14.0%増 当初計画比 4.0%増
■ 経常利益	487 億円	前年度比 15.6%増 当初計画比 7.2%増
■ 親会社株主に帰属する当期純利益	385 億円	前年度比 5.8%減 当初計画比 15.1%増

(注) 当初計画：2025年5月13日公表。なお、当社は2025年10月30日に修正計画を公表しており、業績結果はこれをも上回る結果となっています。

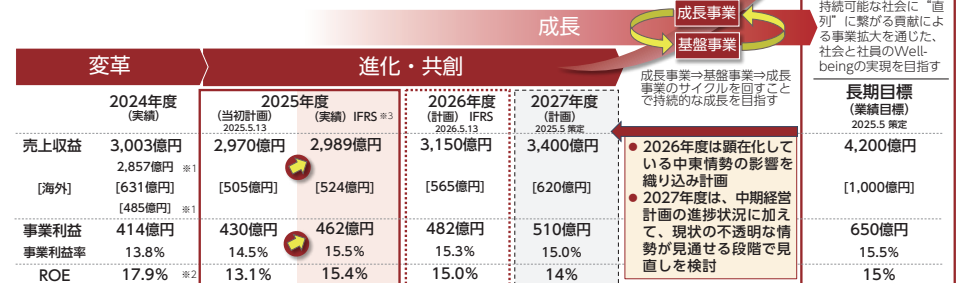


### Q2 2025年度は現中期経営計画（2025～2027年度）の初年度でした。進捗をどのように見えていますか

全体としては概ね計画に沿って進んでいると認識しています。BA事業では、国内外における既設・サービス分野を中心にストック型ビジネスが拡大し、安定的な収益基盤が一層強化されました。AA事業では、市場の回復が地域や分野によってまだら模様となる中でも、成長に向けての海外展開や商品力強化への投資を継続しました。LA事業についても、継続的に体質強化を進めながら、スマートメーター分野や社会インフラ領域を切り口として、将来の収益拡大に繋がる取組みを着実に進めています。なお、海外展開においてBA事業では、顧客開拓が進み、データセンター関連案件の受注も拡大しました。AA事業でも北米を中心に増収を実現しています。中期経営計画の初年度として、成長に向けた投資と基盤整備を進めた一年であったと位置付けています。

### 中期経営計画(2025～2027年度)

- 現中期経営計画では、“進化・共創”をテーマに、azbilグループらしい事業モデルのもと、人的資本、商品力強化、DX推進への投資を積極的に行いながら売上拡大と収益性向上の両立を図り、更なる成長を通じて社会と社員双方のWell-beingの実現を目指す



※1 2024年10月に譲渡したATLの影響を除いた売上高。ATLの影響を除いた営業利益・率は410億円、14.4%  
※2 ATLの譲渡益を含む特別利益を除外したROEは14.2%  
※3 監査未了の暫定値を掲載しているため、数値は今後変更となる可能性があります。

### Q3 2026年度の業績計画について、どのように考えていますか

2026年に入り、米国・イラン間の緊張を含む中東情勢の緊迫化を背景に、資源価格や物流、調達面において、一部で足元の事業環境に影響が見られています。2026年度業績計画は上記の図に記載のとおりです。これには、現時点で確認できている影響を織り込んでいますが、こうした中東情勢の影響は不確実性が高いため、今後の業績への直接・間接的な影響について、引き続き状況を注視していきます。azbilグループとしては適切な情勢対応・リスク管理のうえで、過去のコロナ禍やサプライチェーンの混乱に対応した知見も活かし、迅速、適切な対応に努めていく考えです。

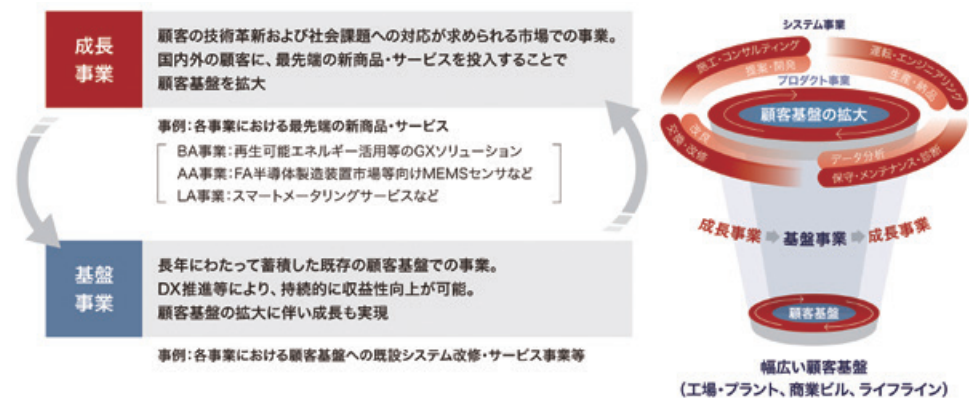
一方で、こうした対応をとりつつも、将来の成長に向け、技術革新及び社会環境の変化に伴う新たな社会課題解決を更なる事業機会と捉え、人的資本強化、商品力強化、

DX推進等の投資を着実に進めつつ、当社グループの特長である、長年にわたって構築した幅広い顧客基盤との強い関係に基づく「基盤事業」と、半導体等の技術革新やカーボンニュートラルのような社会課題対応を新たな事業機会と捉えた「成長事業」の両輪のサイクルを回す、azbilグループらしい事業モデルを推進しています。

2026年度は中期経営計画の中間地点として、事業基盤の強さを活かしつつ、変化を織り込みながら、2027年度の中期経営計画目標の達成に向けた取組みを進めてまいります。

なお、2026年度は、国際財務報告基準(IFRS)を任意適用する初年度となります。グローバルに事業を展開する企業として、経営管理や情報開示の基盤を整えるための重要なステップと位置付けています。

azbilグループらしい事業モデル



Q4 株主還元及び資本政策についての考えを教えてください

当社は、株主還元の充実、成長に向けた投資、健全な財務基盤の維持という3つのバランスを重視しつつ、株主還元の向上に努めています。2025年度は、期中で上方修正した業績計画を上回る増益を達成し、営業利益では5期連続で最高益を更新しました。事業収益力の強化が着実に進んだ結果と考えています。こうした状況を踏まえ、2025年度の期末配当は6円増配し、1株当たり年間32円とします。2026年度については、さらに年間6円増配を計画し、加えて創業120周年を迎えるにあたり記念配当12円を予定します。これにより、1株当たりの年間配当は50円となり、当社が指標とする純資産配当率 (DOE) については、中期経営計画の目標 (6.0%) を超えて達成の見込みです。また、規律ある資本政策の実践、資本効率の向上を実現するため、2026年度においても200億円又は3,200

万株を上限に自己株式の取得を行うこととしました。中東情勢の影響度合いやその期間等、今後の事業環境の先行きに不透明な点がありますが、今回の株主還元の対象資金はあくまで前年度までの業績成果に基づくものであり、①収益力が強化された事業基盤の状況と②将来のROEの更なる向上に向けての外部負債活用によるバランスシートの効率的運営をともに視野に入れる中で、仮に前述の不透明なリスク要因が顕在化しても積極的な成長投資や株主還元の拡充は今後とも可能であり、資本効率の観点からも株主の皆様のご期待に沿うものと考えています。引き続き、資本効率を意識した経営を進めつつ、長期的な企業価値の向上と株主還元の両立を図っていきます。

2025年度期末配当・2026年度年間配当計画

	2025年度						2026年度		
	当初計画 (2025/5/13)			修正計画 (2026/5/13)			計画 (2026/5/13)		
	中間	期末	年間	中間	期末 (計画)	年間 (計画)	中間 (計画)	期末 (計画)	年間 (計画)
普通配当	13.0	13.0	26.0	13.0	19.0	32.0	19.0	19.0	38.0
120周年記念配当	-	-	-	-	-	-	12.0	-	12.0
1株当たり配当金	13.0	13.0	26.0	13.0	19.0 <sup>※1</sup>	32.0	31.0	19.0	50.0
配当性向	42.6%			42.2% <sup>※2</sup>			72.1% <sup>※3</sup>		
純資産配当率 (DOE)	5.5%			6.7% <sup>※2</sup>			10.7% <sup>※4</sup>		
							54.8% <sup>※3</sup> 記念配当を控除		
							8.0% <sup>※4</sup> 記念配当を控除		

※1 2025年度期末配当は、剰余金の処分案として本定時株主総会 (2026年6月24日) に議案を上程、ご承認後実施  
 ※2 2025年度は日本基準に基づき算出  
 ※3 2026年度に取得する自己株式の影響を考慮したうえで1株当たりの当期純利益を算出し、IFRSに基づき配当性向を試算  
 ※4 DOE算定にあたっては、2026年3月末の自己資本をベースに、2026年度に取得する自己株式、2025年度期末配当、2026年度中間配当支払い (記念配当含む)、及び通期連結業績計画における親会社の所有者に帰属する当期利益を考慮したうえで、IFRSに基づき試算

Q5 新たなパーパス、目指す姿には、どのような思いが込められていますか

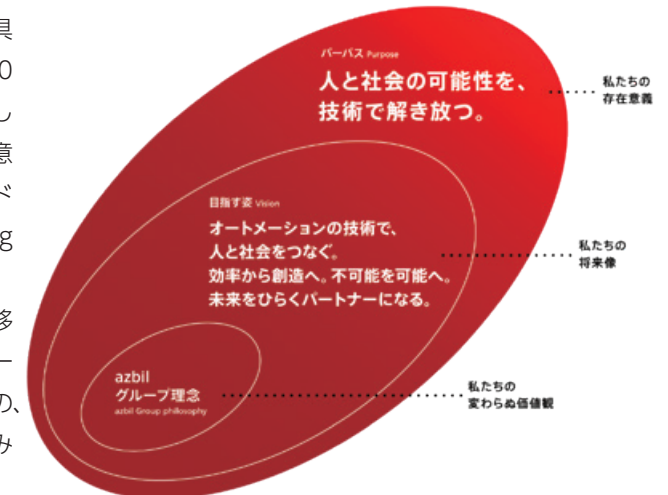
2026年に迎える創業120周年を機に、当社は「人と社会の可能性を、技術で解き放つ。」というパーパスを定めました。人と社会が潜在的に有する可能性を、オートメーションを含む幅広い技術で解き放ち、「効率から創造へ。不可能を可能へ。」と、新たな価値創造に繋げていく考えを表しています。

あわせて、本パーパスの追求を通じて、当社グループが実現したい具体的な理想像及び目標として、10年後を見据えた目指す姿を定めました。さらに、その実現に向けた決意を端的に表すものとして、ブランドステートメントに「Engineering the Impossible」を掲げました。

2026年5月25日、当社は本社を移転しました。この移転は、当社グループが「目指す姿」を実現するための、新しい働き方の創造に向けた取組み

の一環であり、社員が新たな発想や挑戦に踏み出しやすい環境を整えることで、組織としての力を高めていくことを狙いとしています。中東情勢等、事業を取り巻く環境が変化中の中にあっても、当社が取り組むべき軸は変わりません。これまで培った事業基盤を大切にしながら、変化を織り込み、着実に次の成長へと歩みを進めてまいります。

azbil Group Way  
グループの未来に向けて想いを一つにする共通の価値観



証券コード 6845  
(発送日) 2026年6月2日  
(電子提供措置の開始日) 2026年5月22日

株 主 各 位

(発送日時点の住所)  
東京都千代田区丸の内二丁目6番1号  
(電子提供措置の開始日時点の住所)  
東京都千代田区丸の内二丁目7番3号

**アズビル株式会社**

取締役 代表執行役社長 山本 清博

## 第104期定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社第104期定時株主総会を後記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

本定時株主総会の招集に際しましては、株主総会参考書類等の内容である情報(電子提供措置事項)について電子提供措置をとっており、インターネット上の当社ウェブサイト等に掲載しておりますので、以下の「当社ウェブサイト」又は「株主総会資料 掲載ウェブサイト」にアクセスのうえ、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

当社ウェブサイト：

<https://www.azbil.com/jp/ir/>



株主総会資料 掲載ウェブサイト：

<https://d.sokai.jp/6845/teiji/>



上記ウェブサイトへアクセスいただき、「株式・債券情報」から「株主総会情報」を選択いただき、ご確認ください。

なお、電子提供措置事項は上記ウェブサイトのほか、以下の東京証券取引所(東証)のウェブサイトにも掲載しておりますので、以下の東証ウェブサイト(東証上場会社情報サービス)にアクセスのうえ、銘柄名(アズビル)又は証券コード(6845)を入力・検索し、「基本情報」、「縦覧書類/PR情報」を選択のうえ、「縦覧書類」にある「株主総会招集通知/株主総会資料」欄よりご確認くださいませようお願い申し上げます。

東証ウェブサイト：(東証上場会社情報サービス)

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>



なお、当日のご出席に代えて、書面又は電磁的方法(インターネット等)によって議決権を行使することができますので、株主総会参考書類をご検討いただき、2026年6月23日(火曜日)午後5時までに議決権をご行使くださいますようお願い申し上げます。

議決権行使に関する事項につきましては、後記の「議決権行使のご案内」をご確認くださいませようお願い申し上げます。

敬 具

株主総会にご出席の株主様へのお土産をご用意しておりませんので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

## 記

日 時

2026年6月24日(水曜日) 午前10時

場 所

東京都千代田区丸の内二丁目7番2号

JPタワー ホール&カンファレンス 4階 ホール

目的事項

- 報告事項**
- 第104期(2025年4月1日から2026年3月31日まで)事業報告の内容、連結計算書類の内容並びに会計監査人及び監査委員会の連結計算書類監査結果報告の件
  - 第104期(2025年4月1日から2026年3月31日まで)計算書類の内容報告の件

**決議事項**

第1号議案：剰余金の処分の件

第2号議案：取締役11名選任の件

招集にあたっての決定事項

- 議決権を議決権行使書の郵送とインターネット等の双方でご行使いただいた場合は、インターネット等によるものを有効とさせていただきます。また、インターネット等により複数回ご行使いただいた場合は、最後にご行使いただいたものを有効とさせていただきます。
- ご返送いただいた議決権行使書において、各議案につき賛否の表示をされない場合は、賛成の表示があったものとしてお取り扱いさせていただきます。

以 上

- ◎電子提供措置事項のうち、次の事項につきましては、法令及び当社定款の規定に基づき、前記の各ウェブサイトのみ掲載しておりますので、書面交付請求をいただいた株主様に対して交付する書面には記載していません。当該書面に記載している連結計算書類及び計算書類は、監査委員会及び会計監査人が監査報告を作成する際に監査を行った対象書類の一部であります。
- (1) 連結計算書類の連結注記表 (2) 計算書類の個別注記表
- ◎当日ご出席の際は、お手数ながら「議決権行使書用紙」を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。
- ◎電子提供措置事項に修正が生じた場合には、前記の各ウェブサイトとその旨、修正前の事項及び修正後の事項を掲載させていただきます。

今後の状況変化により、株主総会会場の変更等が生じた場合を含めて、株主総会の運営に大きな変更が発生する場合は、当社ウェブサイト (<https://www.azbil.com/jp/ir/>) においてお知らせさせていただきます。

# 議決権行使のご案内

議決権を行使する方法は、以下の3つの方法がございます。  
ご検討のうえ、議決権を行使くださいますようお願い申し上げます。

株主総会にご出席		<b>株主総会開催日時</b> 2026年6月24日（水曜日）午前10時 受付は午前9時に開始いたします。 同封の議決権行使書用紙をご持参いただき、会場受付にご提出ください。
書面（郵送）による議決権行使		<b>議決権行使期限</b> 2026年6月23日（火曜日）午後5時到着分まで 同封の議決権行使書用紙に賛否をご記入のうえ、行使期限までに到着するようご返送ください。
インターネット等による議決権行使		<b>議決権行使期限</b> 2026年6月23日（火曜日）午後5時完了分まで 下記の議決権行使ウェブサイトへアクセスしていただくか、スマート行使の方法により、行使期限までに賛否をご入力ください。

## ■インターネット等による議決権行使のご案内 議決権行使期限：2026年6月23日（火）午後5時

**①【議決権行使コード・パスワード入力による方法】**  
当社指定の「議決権行使ウェブサイト」（下記URL）にアクセスいただき、議決権行使書用紙右片の裏面に記載の議決権行使コード及びパスワードにてログインのうえ、画面の案内に従って行使内容をご入力ください。なお、セキュリティ確保のため、初回ログインの際にパスワードを変更していただく必要があります。

<https://soukai.mizuho-tb.co.jp/>

- ご注意**
- ① 議決権行使コード及びパスワード（株主様に変更されたものを含みます）は株主総会の都度、新たに発行いたします。
  - ② パスワードは、ご行使される方が株主様ご本人であることを確認する手段です。なお、パスワードを当社（株主名簿管理人）よりお尋ねすることはございません。
  - ③ パスワードは一定回数以上連続して誤ったご入力をされると使用できなくなります。その場合、画面の案内に従ってお手続きください。

**機関投資家の皆様へ**  
議決権行使の方法として、株式会社ICJが運営する「議決権電子行使プラットフォーム」をご利用いただけます。

**②【スマート行使による方法】**  
議決権行使コード及びパスワードを入力することなく議決権行使ウェブサイトへログインし、行使することができます。

- 1 議決権行使書用紙右下に記載のQRコード※1をスマートフォン等※2にて読み取ってください。
- 2 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。



※1 「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。  
※2 QRコードを読み取れるアプリケーション（又は機能）が導入されていることが必要です。

# 株主総会当日の対応等について

## 株主総会当日の様子のライブ配信等につきまして

- 株主総会当日の様子の一部は、インターネット上のライブ配信を通じ、当社ウェブサイトの「投資家情報」ページにてご覧いただくことができます。
- ご使用のパソコンの環境（機能、性能）やインターネットの通信環境並びに回線状況により、映像や音声に不具合が生じる場合やご視聴いただけない場合があるほか、各種タブレット、スマートフォンの機種によっては、ご視聴いただけない場合がございます。また、当日は、インターネット環境、機材トラブルやその他の諸事情により、やむを得ずライブ配信を中断又は中止することがございます。なお、ご視聴に伴う通信料金等は、株主様のご負担となります。あらかじめご了承ください。
- 株主の皆様のパライバシーに配慮いたしまして、中継の映像は、議長席及び役員席付近のみとさせていただきますが、やむを得ずご出席の株主様が映り込んでしまう場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ライブ配信は、会社法上の株主総会での会場ではございませんので、ライブ配信内での議決権行使等はできません。議決権行使は、あらかじめ議決権行使書を郵送する方法又はインターネット（パソコン又はスマートフォン等）により、事前に行いいただくようお願い申し上げます。
- また、株主総会当日の様子の一部を録画した動画につきましても、後日当社ウェブサイトの「投資家情報」ページにて動画配信いたしますので、あわせてご利用ください。

<https://www.azbil.com/jp/ir/>

## お体が不自由又は障がいのある株主様へ

- 車いすでご来場の株主様には、会場内に専用スペースを設けております。
- ユニバーサルトイレは会場フロアに設置されております。
- ご要望に応じて、車いすのサポート、席やお手洗いへの誘導等のお手伝いをさせていただきますので、会場スタッフへお声がけください。

## インターネット等による議決権行使をご利用いただくにあたって

- ① インターネット接続・利用に関する費用は株主様のご負担となります。
- ② インターネットによる議決権行使の各方法は一般的なインターネット接続機器にて動作確認を行っておりますが、お使いの機器やその状況によってはご利用いただけない場合があります。

「スマート行使」の議決権行使は**1回のみ**。  
議決権行使後に行使内容を変更する場合は、お手数ですがパソコン向けサイトへアクセスし、議決権行使書用紙右片の裏面に記載の「議決権行使コード」・「パスワード」にてログインのうえ、再度議決権行使をお願いいたします。

「議決権行使ウェブサイト」「スマート行使」の操作方法等がご不明な場合は、下記にお問い合わせください。  
**みずほ信託銀行 証券代行部 インターネットヘルプダイヤル**  
☎ 0120-768-524  
(受付時間 年末年始を除く 午前9時～午後9時)

本招集通知は、スマートフォン等でも主要なコンテンツをご覧いただけます。  
<https://p.sokai.jp/6845/>

# 株主総会参考書類 (要旨)

## ■第1号議案 剰余金の処分の件

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つと位置付けており、連結業績、自己資本当期純利益率 (ROE)・純資産配当率 (DOE) の水準及び将来の事業展開と企業体質強化のための内部留保の必要性等を総合的に勘案し、安定した配当を維持しつつ、その水準の向上に努めていきたいと考えております。

以上の方針に基づきまして、第104期の期末配当につきましては、次のとおりとしたいと存じます。

### (1) 配当財産の種類

金銭

### (2) 株主に対する配当財産の割当てに関する事項及びその総額

当社普通株式1株につき金19円 総額9,839,151,729円

なお、2025年12月に中間配当金として1株につき13円をお支払いいたしましたので、当期の年間の配当金は1株につき32円となります。

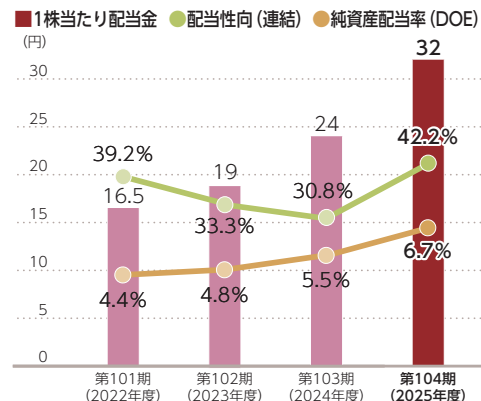
### (3) 剰余金の配当が効力を生じる日

2026年6月25日

#### ご参考

#### 株主還元の考え方

当社は、成長に向けた投資、株主還元の充実、健全な財務基盤の維持の3つのバランスに配慮しつつ、規律ある資本政策を通じて、当社の企業価値の維持・向上を図ることを基本方針としております。経営の重要課題と位置付ける株主還元については、連結業績、ROE・DOEの水準及び将来の事業展開と企業体質強化のための内部留保の必要性等を総合的に勘案し、配当を中心に自己株式取得を機動的に組み入れた還元を行っております。特に配当については、安定した配当を維持しつつ、その水準の向上に努めていきたいと考えております。



2024年10月1日付で普通株式1株を4株の割合で株式分割を行っております。上記の1株当たり配当金は株式分割の影響を遡及して適用しております。

## ■第2号議案 取締役11名選任の件

現任取締役10名は、本定時株主総会終結の時をもって全員が任期満了となります。つきましては、指名委員会の決定に基づきコーポレート・ガバナンスの一層の強化、客観的な監督機能の強化を図るため、社外取締役を1名増員することとし社外取締役8名を含む取締役11名の選任をお願いいたしたいと存じます。

取締役候補者は次のとおりであります。なお、独立社外取締役候補者につきましては、当社が独自に定める「社外役員の独立性判断基準」により、一般株主と利益相反の生じるおそれなく十分な独立性を有していると判断しております。また、東京証券取引所が定める独立役員要件を満たしているため、現任の社外取締役6名を既に同取引所に対して独立役員として届け出ており、新任の社外取締役候補者2名も届け出る予定であります。

候補者番号	氏名	当社における地位・担当	取締役会/委員会出席回数
1	再任 社内 山本 清博	取締役代表執行役社長、指名委員会委員 グループCEO、グループ監査担当	取締役会 13/13回 指名委員会 11/11回
2	再任 社内 横田 隆幸	取締役代表執行役副社長、報酬委員会委員 社長補佐、コーポレート機能・経営管理全般、コーポレートコミュニケーション、サステナビリティ (兼azbilグループCSR) 担当	取締役会 13/13回 報酬委員会 10/10回
3	再任 社内 勝田 久哉	非業務執行取締役、監査委員会委員	取締役会 13/13回 監査委員会 13/13回
4	再任 社外 独立役員 女性 アンカー ツェーハン	社外取締役、指名委員会委員	取締役会 13/13回 指名委員会 11/11回
5	再任 社外 独立役員 吉川 恵章	社外取締役、指名委員会委員長、報酬委員会委員	取締役会 13/13回 指名委員会 11/11回 報酬委員会 7/7回
6	再任 社外 独立役員 三浦 智康	社外取締役、取締役会議長	取締役会 13/13回 報酬委員会 3/3回
7	再任 社外 独立役員 女性 市川 佐知子	社外取締役、指名委員会委員	取締役会 13/13回 指名委員会 11/11回
8	再任 社外 独立役員 吉田 寛	社外取締役、監査委員会委員長	取締役会 13/13回 監査委員会 13/13回
9	再任 社外 独立役員 女性 中谷 聡子	社外取締役、監査委員会委員	取締役会 11/11回 監査委員会 10/10回
10	新任 社外 独立役員 江口 祥一郎	新任候補者	—/—
11	新任 社外 独立役員 西澤 順一	新任候補者	—/—

(注) 取締役吉川 恵章は2025年6月25日開催の第103期定時株主総会後に開催された取締役会で報酬委員に選定されております。そのため、報酬委員会については、就任後に開催された委員会のみを対象としております。また、取締役三浦 智康は2025年6月25日開催の第103期定時株主総会後に開催された取締役会終結の時をもって報酬委員を退任しているため、退任までに開催された委員会のみを対象としております。また、取締役中谷 聡子は、2025年6月25日開催の第103期定時株主総会で選任されたため、就任後に開催された取締役会及び委員会のみを対象としております。

以上